

カジノノ視察中止要請

大阪市長に市民団体

カジノ問題を考える大阪ネットワーク(代表・桜田照雄阪南大学教授)は8日、吉村洋文大阪市長が9月に予定しているシンガポールのカジノ視察旅行の

中止を、同市長に対し文書で申し入れしました。

吉村市長は9月1、8日の日程で海外視察に出かけ、シンガポールでは、大阪市へのカ

ジノ誘致を強く主張している関西経済同友会など関西経済3団体の幹部とともに、統合型リゾート(IR)と呼ばれるカジノ施設を視察するとしています。

申し入れ書は、国内では違法とされるカジノ施設を、市民の血税を使って、市長が視察することの問題性を指摘。世論の大半がなかでの市長の視察は「民意に背くものだ」としたうえで、「視察旅行の中止を求める」としています。

吉村市長は7月28日

の記者会見で視察日程を発表し、「夢洲(ゆめしま)というエリアをどう発展させていくか」という意味では、シンガポールのIRは大きな参考になると思っている。ぜひ見たい」とのべ、橋下徹前市長が推進した同市此花区の夢洲へのカジノ誘致をすすめる考えを示しました。